

# 企業としての取り組み

## 環境活動・社会貢献活動

### 国内の取り組み

本社の駿河台ビルならびに隣接する駿河台新館では、屋上庭園を保有し総面積の4割以上を緑化するなど、環境貢献取組を進めています。また、災害時の被災住民・帰宅困難者の受け入れを行っているほか、環境交流施設「ECOM駿河台」で環境教育イベントを開催するなど、地域貢献活動にも取り組んでいます。さらに、全国各地の拠点でも、地域の特性に合わせた生物多様性保全活動等を行っているほか、保険を通じてお客さまとともに地球環境を保護する「Green Power サポーター」を推進しています。



駿河台新館・駿河台ビル



「ECOM駿河台」での環境教育の様子



### インドネシア熱帯林再生プロジェクト

2005年度からインドネシア政府と連携し、不法伐採により劣化した野生動物保護林の修復と再生を行っています。これまでに、約30万本の植林に加え農業技術指導や環境教育を行い、森林の再生と持続的な地域社会の形成に向けて取り組んできました。2016年度からはプロジェクトの第Ⅲ期をスタートさせ、現地の住民による植林を指導し経済的自立を支援する「住民協働型植林」を進めています。



農業技術指導の様子



環境教育の様子

## 人財の活用

### ダイバーシティの推進

性別・障がいの有無や国籍等にかかわらず、すべての社員がいきいきと働ける会社づくりに取り組んでいます。2015年3月には、経済産業省が主催する「ダイバーシティ経営企業100選」に選定されました。



※当社では、一人ひとりを大切にするという思いをこめて、「人材」ではなく「人財」と表記しています。

### 女性活躍の推進

産休・育休取得社員を対象に、スムーズな職場復帰を支援するツールやプログラム、「保活コンシェルジュ」等のサービスを導入し、育児と仕事の両立を支援しています。「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣の認定を受け次世代認定マーク（通称：くるみん）を5期連続取得しています。



## スポーツ支援

世界のトップを目指す選手の挑戦をサポートすることで、日本のスポーツ界発展に貢献することを目指しています。女子柔道部・陸上競技部・トライアスロン部に加え、4名のパラアスリートが在籍し、それぞれの種目で世界のトップを目指し活動しています。2016年は、リオデジャネイロオリンピック日本代表に2名が選出され、これまでに計8名のオリンピック選手を輩出するなど、多くの選手が国内外で活躍しています。

### 女子柔道部 (1989年創部)



中村美里

©アフロスポーツ

### 陸上競技部 (1991年創部)



波井陽子

©アフロスポーツ

### トライアスロン部 (2014年創部)



古谷純平

© Satoshi TAKASAKI/JTU